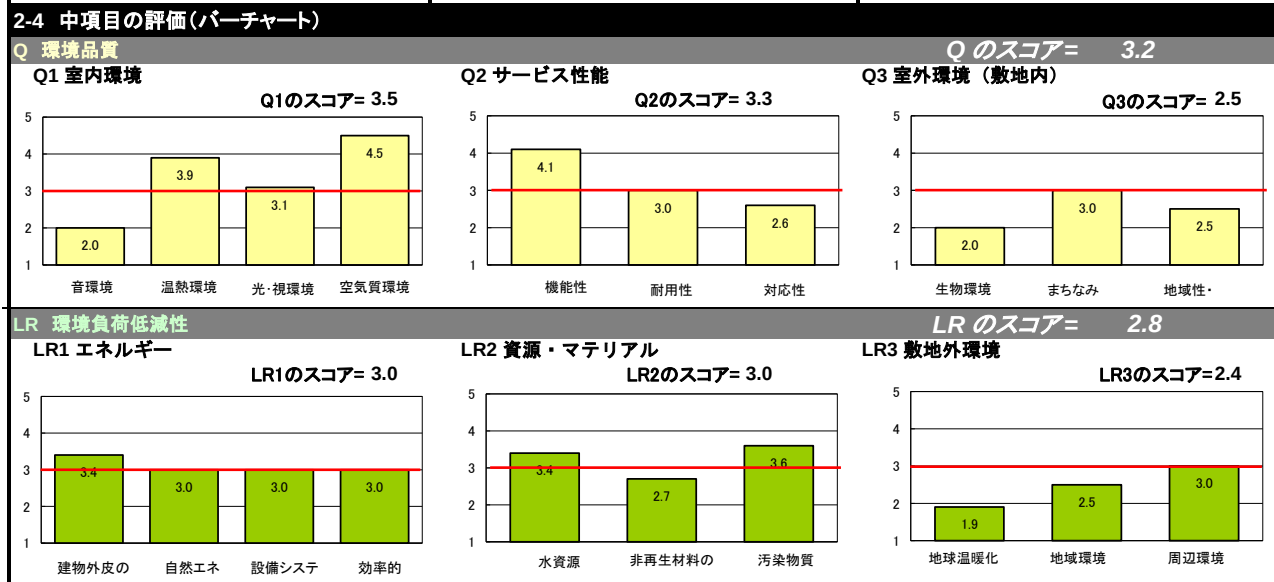
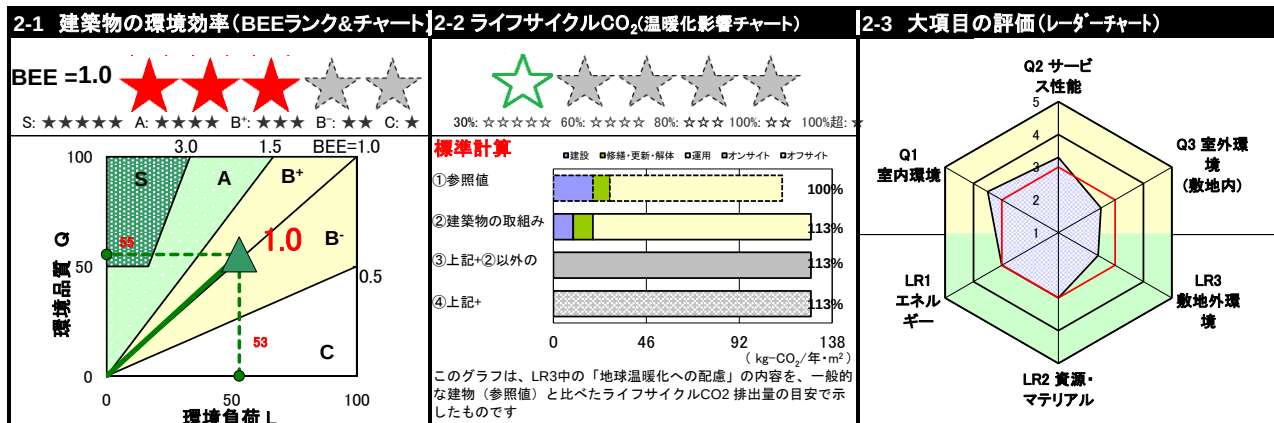


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	アルファアラス西二見	階数	地上9F
建設地	兵庫県明石市	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	422 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年2月 予定	評価の実施日	2023年12月25日
敷地面積	4,273 m ²	作成者	
建築面積	1,002 m ²	確認日	
延床面積	6,169 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合 断熱等性能4等級、一次エネルギー消費量4等級の計画とし、省エネルギーに配慮した。 また植栽を多数採用し、敷地内緑化に努めた。		その他 特になし。
Q1 室内環境 遮音性能T-2等級のサッシの使用や、断熱材使用による断熱性能の確保で、音環境・温熱環境が向上するよう配慮した。	Q2 サービス性能 バリアフリー配慮に努め、機能性や使いやすさに配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内の緑地の確保や中高木などの植栽に努め、良好な敷地内緑化環境となるよう配慮した。
LR1 エネルギー 外皮性能向上のための断熱材利用やLED照明の採用により、建物の熱負荷抑制となるよう配慮した。	LR2 資源・マテリアル 節水型器具の採用により、水資源保護に配慮した。	LR3 敷地外環境 光害の抑制となるよう、夜間照明や外壁の反射光に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される